



今月号より毎月こちらの場をお借りしまして、皆様に役立つ知っトク情報をお届けいたします。初回の今回は「助成金」です。助成金とは、研究や事業などの遂行を助ける為に支給される金銭です。今回は、現在兵庫県尼崎市で出ている情報をご紹介します。

「脱炭素化設備等導入促進支援事業」

令和7年1月末までの間に尼崎市内に事業所を有する中小企業者等に省エネ診断の受診・改善提案・設備導入までを丁寧サポートする支援事業となります。消費電力等を減らし固定費を抑えたいけれど、改善点がない：設備を更新したらどれくらい省エネになるのか分からない：等とお困りの方に、「省エネ診断実施登録事業者」が無料で省エネ診断を実施致します。この診断結果に基づき、既存設備の運用改善など最適な提案を受ける事ができます。まずは現状の「見える化」をされたい事業者様におすすめです。

但し、受付期間が去年7月～始まっている為、受付状況など詳細はHPをご確認ください。助成金は春～夏にかけて一番情報が多く出てきますので、随時お役立ち情報としてお伝えさせていただきます。

CHECK 尼崎市 脱炭素化設備等 導入促進支援事業 QRコード

With your company



発行 / 株式会社 電建 〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町1丁目2-45 TEL: 06-6489-2222 FAX: 06-6489-2223 WEB: http://m-denken.com



今月のちょっと一言

「尼崎産業フェア ver.2」

國重 幸太郎



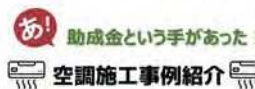
11月21日、22日の2日間、尼崎産業フェアに出展させていただきました。全部で146社の企業が出展していて、各出展企業の知識、技術が体験できるイベントでした。

弊社は「あっ！助成金という手があった！」をテーマに、主に助成金、補助金について深く掘り下げてご紹介させていただきました。電気の補助金と聞くと、真っ先に思い浮かぶのは省エネや電気代削減、co2排出量の削減などではないでしょうか。

そこで、実際に省エネはどれだけの効果があるの？とご相談くださるお客様も多くいらっしゃいます。

これはただの一例にすぎませんが、2000年頃設置の業務用エアコンで、最新の機器に更新すると消費電力が70%も削減された例もあります。

機器仕様に基づき、経済比較表もご提出させていただきます。機器が古い、効かないとお悩みの方は、是非一度お問い合わせください。



No.1 株式会社K様 令和6年度 中小事業者高効率空調機器導入支援事業補助金 施工内容：空調機器の更新 空調台数：25台 補助金：14,750,000円のところ -7,375,000円で施工！ 補助金額：7,375,000円 イニシャルコスト30%削減

電建 diary

「夢への挑戦」 佐藤 友裕



夢を見ました。なりふり構わずトライアスロンに打ち込んでいた頃の夢です。

ハワイの世界大会、スタート前。朝日を浴びながら海に浮かんで号砲を待つ場面。これまでゴールシーンの夢を見る事はあっても、スタートの夢は見た事が無かった。

スタート地点に立った時にはいつも、『俺は強い。やれるだけの事はやってきた。大丈夫。絶対いける。』という言葉の頭の中で繰り返して自分を奮い立たせていた。

電建は大きな目標に向かって走り出しているが、達成するどころか大幅に遅れた地点を走っている。その夢は号砲を待たずに覚めてしまったが、目を開いても心の中に灯った火は消えずに残っていた。

あの時と違うことがある。それは一緒に走る仲間がいるという事。まだあきらめてはいない。俺たちは強い。大丈夫。絶対いける。

やれるだけの事をやり切って、目標を達成する事を誓う目覚めでした。



社長の独り言

「新しい価値」 松本 晃幸



あけましておめでとうございます。旧年中は皆様大変お世話になりました。今年も益々、皆様に寄り添える電気工事会社を目指してまいりますので、何卒、宜しくお願い致します。

さて、新しくニュースレターが生まれ変わりました。今までは「一枚ものだから読みやすい」というご意見も沢山いただいたのですが、お伝えしたいことが多く、念願の見開きへと進化させていただくこととなりました。

わが社では最近IT化を進めており、すでに現場管理ではiPadを使うようになりまします。そして近々、AIを導入する予定にしております。これには期待をしております。以前から新しい物好きのような話をしておりますが、経営者の友人に教えていただいたのです。「脳を記憶に使う時代ではなくなりまします」と。

私たちは学校で記憶力を使って知識を入れることで「勉強」としてきました。しかしパソコンやスマホ、AIの出現によって、いつでもどこでもその情報を知ることが出来ます。確かに覚えていたほうが便利はよいですが、AIに記憶量が勝てますか？ということなのです。脳の容量に限りがある、使い方も容量の問題があるとしてならば、より「創造的な仕事」に脳を

使ったほうが生産性は上がるし、画期的なアイデア、戦略が出てくるかもしれません、何よりも人生の時間を有効に使えるかもしれませんね。

以前お客様と約束した見積もりの提出期限を忘れていた社員さんと「どうすれば、それを防ぐことができるか」を話しているとき、その社員が「ボイスレコーダーを常に持ちます」といったので、私は「そんなのありえんがな！」と言ってしまった。しかし、今やその機能をもちつつ、文字化してくれる機器があるというのです。早速わが社で導入する予定です。もちろんその社員さんには「ごめんなさい」と謝りました(笑)

昔、SF映画で見た世界がそこまで来ていますね。





電気工事士奮闘記

「LAN配線工事」 松本 雄大



11月26日から、電建の目の前の現場の配線工事に行かせていただいております。

8階建てビルでのリフォームで、躯体以外の建築レイアウトから設備まで、全てを入れ替える工事となっております。電建ではLANケーブルの配線を専門に施工に携わらせていただいております。

今回の工事では天井裏や壁のほかに、OAフロアという、床下配線も行っております。現在の電建で取り扱う工事は改修が基本で、今回のようなリフォーム工事は私自身はほぼ初めてです。以前に協力業者さんのところで修行させていただいていた時に、新築工事に入ることはありましたが、当時は電気工事士の免許もなく、何が何だか分からない状態での携わり方でしたので、今のある程度電気工事の知識がついた状態での施工は初めてで、今だからこそ理解できてくる部分や、見えなかった視点での考え方ができ、非常に勉強になっています。

改修工事だけでは目にする事のない、施工方法、環境があり、貴重な経験だと感じます。

学びが多い反面、自身がいかにかに電気工事士として半人前かを改めて痛感させられることにもなり、身が引き締まる思いです。

また、今回は大きな建築会社さんの下での工事なので、やはり安全対策にも抜け目がなく徹底した管理をされており、施工業者への危険予知活動であったりミーティングでの声掛けも洗練されており、現場管理の観点からも学ぶことが多いありました。

改修工事、新築工事、どんな工事でも、安定した工事品質を保てるよう、今回の経験を自分の力にできるよう、竣工に向けて頑張っていきたいと思っております。



私の好きなもの紹介

「本の輪」 中安 春奈



私は本が大好きです。小学生の頃は、お小遣いは漫画や児童文庫に消えていくような子供でした。大人になった今も本は大好きです。

仕事帰り等に時間があれば本屋に立ち寄りもします。悩みがある時には、「これだ!」という本との出会いも。時には処方箋のような役割も果たしてくれます。買うジャンルは様々で、その時気になった本を買うことが殆ど。(冊数や金額の限度は決めています笑)

私が本好きになったのは物心ついた時から本が身近な存在だったことも大きいと感じています。映像とはまた違う、活字・イラストで展開される世界の中に入り、色々な冒険をしました。映像とは違い動かない画面から想像力を膨らませることが好きでした。

経済的な理由から中々本を購入できない家庭もあると聞きます。大変な境遇にいる子供に本を送れるのが「ブックサンタ」という取組です。私は初めて一昨年に参加しました。自分だけが

本を楽しんでも、それだけでは不十分だと感じてしまいます。本に楽しませてもらい、助けてもらった身としては、本の輪を広げることも喜びになります。

ニュースレターでも、本を紹介するコーナーができたので、少しでも本の輪を広げられたら嬉しいです。



「ブックサンタ」公式ホームページ

今月の

HAPPY BIRTHDAY

「24年間の振り返り」 田中 聖也



初めまして、田中聖也です。1月9日で24歳になります。振り返ってみるとこの24年間は本当に一瞬でした。幼い頃から体を動かす事が好きで、学校の休み時間や学校が休みの日は1日中外で遊んでいました。

遊びの中でも私はサッカーが大好きで、遊びから練習に代わり、どんどんとサッカーの楽しさにハマっていき、小学校から高校までサッカーに夢中の毎日でした。

私の24年間は本当にサッカーで充実していて、本当に好きな事だと実感しています。

そして一番大切な事を学びました。チームワークです。これはサッカーだけではなく、現場でもとても大事です。力を合わせて一つの物を作る。

それにはチームワークは欠かせません。なので私はチームで、何かに向かって進む経験を沢山出来て本当に良かったと思います。

そして24歳になった私の目標は、まず自分への誕生日プレゼントとして第二種電気工事士の資格を取得し、知識や、技術を磨き活気があり頼りがいのある25歳を迎えたいです。



今月の工事あらかると

「選んでいただいたからには」 長澤 秀太



先日、川西にあるK社事務所の照明器具をLED照明器具に交換する工事をさせていただきました。このK社は以前、機械を移動させる際の電源工事をさせていただいたことがあり、今回受注した際に「金額は少し他社より高かったけど、いつも丁寧な仕事をしていてくれるから少しの差なら電建さんに頼もうと思いました」と言ってくださいました。この言葉を受けて、普段から工事などで意識している行動が好意的に見られていると感じ、大変嬉しく思いました。

今回の工事内容としてはまず、作業エリアの床や周辺の養生を行いました。その後、古い照明器具の取り外しを行い、新しいLED照明器具を取り付けました。

それぞれの作業場所ごとに一人の作業員、取り外した器具の受取や新しい器具を下から渡す作業員を配置し、各自の役割を明確にして効率的に作業を進めました。

今後も、これまで以上にお客様に満足していただけるよう、日々の作業に誠心誠意取り組み更なる技術向上とサービスの品質向上に努めて参ります。



社長の お勧め書籍

「手紙屋」 松本 晃幸



今月より新しくスタートした、お勧め書籍コーナーです。私個人が読んだ本で、皆様に是非お勧めしたい書籍を紹介させていただきます。

今回ご紹介させていただく書籍は「手紙屋」喜多川泰先生著です。就職を控えた学生さんが、ひよんなことから会ったこともない、おそらく主人公よりも年上の男性と手紙のやり取りを始めます。文通によって、主人公の男性は「なぜ働くのか」「なぜ就職するのか」「仕事とは何か」を知っていくようになります。

私個人としては「就職前に読みたかった」と思いました。わが社では、全社員が読んでおり、現在では新入社員にプレゼントする書籍となっております。それと、「手紙屋（蛍雪編）」こちらは、大学進学を目指す女子高校生が、これまたひよんなことから手紙屋さんと出会い、文通の中で「なぜ勉強するのか」「なぜ進学するのか」を学んでいきます。こちらは学生時代に読んでおきたかった書籍になります。もし、近くに学生さんがいらっしゃるなら是非お勧めしていただきたい一冊です。